

山梨県における HPVワクチン事業の現況と 今後の展望

山梨大学医学部産婦人科学教室
中込 彰子

第2回 HPV予防接種相談支援事業講演会
利益相反状態の開示

演者氏名： 中込 彰子
所属： 山梨大学産婦人科

私の今回の演題に関して、開示すべき利益相反状態はありません。

山梨県

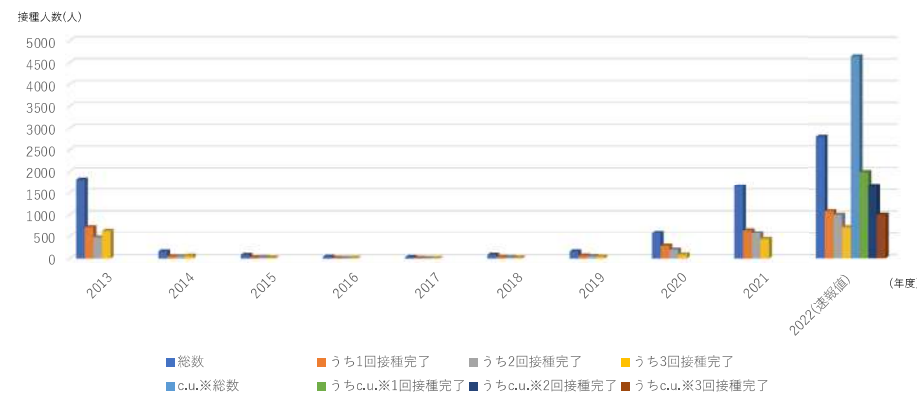


面積：4,465km²（第32位）
日本の面積の約1/100
約78%が森林

総人口(令和5年4月1日現在)：796,231人
12～16歳の女性 16,536人
17～26歳の女性 35,659人
(R2年国税調査結果から試算)

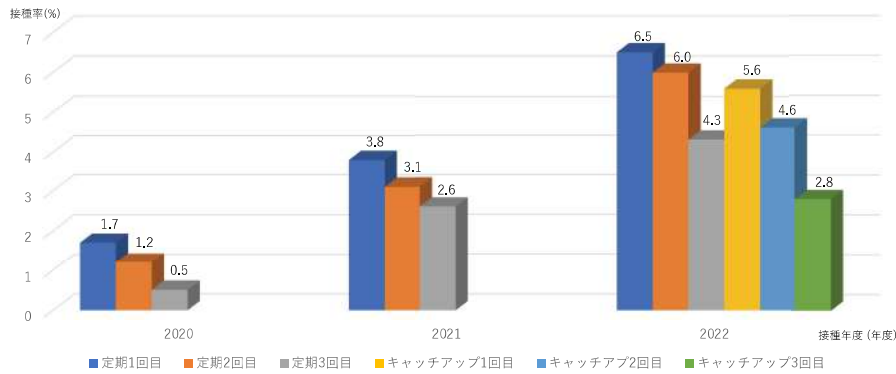
市町村数：27

山梨県内年度別HPVワクチン接種状況



c.u.※：キャッチアップ接種
2022年度の接種者数＝山梨県独自調査（今後公表される地域保健・健康増進事業報告の確定値とは異なる可能性あり） 出展：地域保健・健康増進事業報告

HPVワクチンの接種率



山梨県におけるHPVワクチン接種の取り組み

子宮頸がん 20年後の子宮頸がん死亡ゼロ
 検診とワクチンで予防できます

45歳までの全女性のワクチン接種実行へ!

医会と連携 受診率向上を目指し 研究開始予定

全ての女性に 予防接種と検診を!

HPVワクチンをめぐる日本国内の動き



HPVワクチンで起きやすい副反応の症状

| 発生頻度 | 2価ワクチン (ガーダシル®) | 4価ワクチン (シルガード9®) |
|----------|---------------------|--|
| 50%以上 | 発熱・倦怠・頭痛・疲労感 | 発熱感 |
| 10~50%以上 | 頭痛、腰痛、関節痛、筋肉痛、嘔吐、腹痛 | 頭痛、腰痛 |
| 1~10%未満 | 腫脹感、めまい、眩暈、嘔吐 | 腫脹感、めまい、眩暈、嘔吐、腹痛、腰痛 |
| 1%未満 | 注射部位の紅腫、発赤、腫脹、立ちくらみ | 注射部位の紅腫、発赤、腫脹、立ちくらみ、腰痛、倦怠感、発熱、頭痛、嘔吐、腹痛 |
| 稀発不明 | 過敏性発疹、リンパ節腫大 | 過敏性発疹、発熱、頭痛、嘔吐、腹痛、腰痛、倦怠感、立ちくらみ |

まれに重篤な副反応も
アナフィラキシー、ギラン・バレー症候群、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)

| 時期 | 内容 |
|-----------|--------------------------------|
| 2009年 10月 | グラクソ・スミスクラインの「サーバリックス®」承認 |
| 2010年 11月 | ワクチン接種の公費助成が始まる |
| 2011年 7月 | MSDの「ガーダシル®」承認 |
| 2013年 4月 | 小学6年~高校1年の女性を対象に定期接種開始 |
| 6月 | 積極的勧奨を中止 |
| 2016年 7月 | 健康被害を訴える女性63人が4地裁に集団提訴 |
| 2018年 1月 | 厚労省がワクチンの最新の情報についてリーフレットを改定し公表 |
| 2021年 2月 | HPV9価ワクチン「シルガード9®」が日本で承認・発売 |
| 11月 | HPVワクチンの積極的勧奨を8年ぶりに再開へ |

HPVワクチン接種後の体調変化に関する調査について -26自治体のデータから-

表1. 調査票の送付数、回収数、調査期間

| 地方公共団体 | 調査票の送付数 | 調査票の回収数 (回収率%) | 調査期間 |
|--------|---------|----------------|------------------------|
| 神奈川県 | 3,060 | 1,795 (58.7) | 2013年10月3日~10月25日 |
| 津山市 | 473 | 476 (100.6) | 2013年11月27日~12月31日 |
| 茅ヶ崎市 | 5,269 | 2,292 (43.5) | 2013年12月6日~12月27日 |
| 大和市 | 3,300 | 2,294 (69.5) | 2014年1月10日~現在 |
| 藤沢市 | 6,995 | 3,493 (50.0) | 2014年4月10日~5月16日 |
| 秦野市 | 2,899 | 2,102 (72.5) | 2016年9月11日~11月30日 |
| 三ツ井 | 674 | 444 (65.9) | 2017年2月2日~3月16日 |
| 神奈川 | 1,621 | 405 (25.0) | 2015年5月15日~6月12日 |
| 津島市 | 2,950 | 1,103 (37.4) | 2015年10月13日~11月13日 |
| 豊見城市 | 1,526 | 434 (28.4) | 2015年11月13日~11月30日 |
| 東京都 | 895 | 379 (42.3) | 2014年6月27日~7月18日 |
| 国立市 | 1,304 | 862 (65.8) | 2015年3月31日~4月22日 |
| 武蔵野市 | 2,911 | 1,692 (58.1) | 2015年7月31日~現在 |
| 山梨県 | 370 | 182 (49.2) | 2016年2月17日~2月29日 |
| 富士川町 | 664 | 299 (45.0) | 2016年10月18日~現在 |
| 南都町 | 252 | 146 (57.9) | 2017年2月13日~2月15日 |
| 愛知県 | 1,319 | 614 (46.6) | 2013年12月9日~2014年12月25日 |
| 犬山市 | 1,783 | 778 (43.6) | 2016年2月8日~3月31日 |
| 名古屋市 | 498 | 195 (39.2) | 2013年6月16日~27日 |
| 合志市 | 689 | 373 (54.1) | 2013年11月11日~11月末 |
| 北海道 | 618 | 337 (54.5) | 2014年5月7日~6月6日 |
| 静岡県 | 11,100 | 1,608 (14.5) | 2015年7月1日~8月31日 |
| 福島県 | 3,105 | 1,182 (38.1) | 2015年10月22日~11月16日 |
| 埼玉県 | 2,143 | 491 (22.9) | 2016年2月29日~3月11日 |
| 群馬県 | 4,679 | 2,315 (49.5) | 2016年10月3日~12月28日 |
| 福井県 | 1,290 | 392 (30.4) | 2016年11月30日~12月9日 |
| 合計 | 64,326 | 26,415 (41.1) | |

表2. HPVワクチンの接種率

| 地方公共団体 | 1回 | 2回 | 3回 | 無記入 |
|--------|-------|-------|--------|-----|
| 神奈川県 | 41 | 137 | 1,617 | 0 |
| 津山市 | 18 | 37 | 418 | 3 |
| 茅ヶ崎市 | 55 | 219 | 2,104 | 4 |
| 藤沢市 | 96 | 304 | 3,089 | 4 |
| 秦野市 | 96 | 231 | 1,776 | 0 |
| 二宮町 | 33 | 50 | 360 | 1 |
| 神奈川 | 47 | 97 | 254 | 7 |
| 津島市 | 115 | 176 | 812 | 0 |
| 豊見城市 | 16 | 28 | 390 | 0 |
| 東京都 | 17 | 54 | 308 | 0 |
| 国立市 | 53 | 141 | 663 | 5 |
| 武蔵野市 | 51 | 123 | 830 | 4 |
| 山梨県 | 21 | 24 | 136 | 0 |
| 富士川町 | 20 | 27 | 248 | 4 |
| 南都町 | 9 | 29 | 110 | 0 |
| 愛知県 | 3 | 17 | 594 | 0 |
| 犬山市 | 55 | 69 | 631 | 23 |
| 北海道 | 44 | 28 | 262 | 0 |
| 静岡県 | 75 | 228 | 1,305 | 0 |
| 福島県 | 72 | 108 | 997 | 5 |
| 埼玉県 | 99 | 128 | 386 | 8 |
| 群馬県 | 173 | 316 | 2,015 | 11 |
| 福井県 | 66 | 100 | 221 | 5 |
| 合計 | 1,274 | 2,671 | 19,516 | 89 |

HPVワクチン接種後の体調変化に関する調査について ー26自治体のデータからー

表2 接種後の体調変化 (n=26自治体)

| 地方公共団体 | 発行 | 無し | 軽記入 | 重症 (%) |
|-----------|-------|--------|-----|--------|
| 神奈川県 鎌倉市 | 818 | 977 | 0 | 45.6 |
| 京都市 | 201 | 263 | 12 | 43.3 |
| 宇都宮市 | 921 | 1,451 | 10 | 38.7 |
| 大田市 | 1,033 | 1,359 | 3 | 45.0 |
| 藤沢市 | 1,537 | 1,941 | 15 | 44.0 |
| 東野市 | 738 | 1,046 | 8 | 35.1 |
| 二宮町 | 123 | 314 | 7 | 27.7 |
| 静岡県 浜北郡市 | 366 | 289 | 17 | 34.3 |
| 鎌倉市 | 299 | 790 | 18 | 36.3 |
| 豊見城市 | 104 | 325 | 7 | 34.6 |
| 東京都 国吉町 | 117 | 201 | 1 | 46.7 |
| 武蔵野市 | 277 | 579 | 6 | 31.1 |
| 東村山町 | 401 | 507 | 2 | 40.3 |
| 山梨県 身延町 | 69 | 133 | 0 | 37.9 |
| 富士川町 | 83 | 206 | 10 | 27.8 |
| 津久井町 | 31 | 94 | 1 | 33.8 |
| 愛知県 新富町 | 191 | 420 | 3 | 31.1 |
| 大山市 | 273 | 500 | 9 | 33.1 |
| 藤本市 | 87 | 36 | 0 | 49.7 |
| 金沢市 | 165 | 268 | 0 | 44.2 |
| 北海道 美幌市 | 103 | 221 | 3 | 30.6 |
| 静岡県 静岡市 | 413 | 1,160 | 11 | 37.3 |
| 埼玉県 会津若杉町 | 454 | 704 | 24 | 38.4 |
| 埼玉県 吉川市 | 137 | 470 | 14 | 32.1 |
| 群馬県 太田市 | 858 | 1,858 | 29 | 32.9 |
| 福岡県 古賀市 | 117 | 268 | 7 | 25.8 |
| 合計 | 8,731 | 16,482 | 202 | 36.8 |

表3 接種後の体調変化 (n=9自治体)

| 地方公共団体 | 受診(軽軽軽中) | 受診(重軽中重) | 無記入 | 重症率 (%) | |
|-----------|----------|----------|-----------|---------|------|
| 神奈川県 鎌倉市 | 24 | 4 | 748 | 42 | 3.4 |
| 神奈川県 津田町 | 10 | 4 | 180 | 7 | 7.0 |
| 宇都宮市 | 45 | 6 | 804 | 66 | 5.5 |
| 大田市 | 23 | 3 | 973 | 33 | 2.5 |
| 藤沢市 | 65 | 14 | 1,411 | 67 | 3.1 |
| 東野市 | 184 | 14 | 641 | 68 | 32.3 |
| 二宮町 | 6 | 3 | 102 | 12 | 7.3 |
| 静岡県 浜北郡市 | 3 | 6 | 80 | 3 | 9.2 |
| 鎌倉市 | 28 | 4 | 237 | 20 | 10.5 |
| 豊見城市 | 4 | 1 | 37 | 2 | 4.8 |
| 東京都 国吉町 | 4 | 2 | 162 | 9 | 3.4 |
| 武蔵野市 | 11 | 3 | 252 | 13 | 5.0 |
| 東村山町 | 18 | 3 | 353 | 19 | 5.2 |
| 山梨県 身延町 | 5 | 2 | 61 | 1 | 10.1 |
| 富士川町 | 3 | 5 | 68 | 0 | 10.5 |
| 津久井町 | 4 | 7 | 40 | 0 | 21.6 |
| 愛知県 新富町 | 9 | 3 | 175 | 4 | 6.3 |
| 大山市 | 10 | 5 | 241 | 22 | 3.4 |
| 北海道 美幌市 | 3 | 4 | 96 | 0 | 6.8 |
| 静岡県 静岡市 | 32 | 16 | 364 | 0 | 11.7 |
| 埼玉県 会津若杉町 | 6 | 3 | 138 | 0 | 6.6 |
| 埼玉県 吉川市 | 54 | 11 | 742 | 21 | 7.9 |
| 群馬県 太田市 | 6 | 4 | 95 | 0 | 9.5 |
| 福岡県 古賀市 | 6 | 4 | 95 | 0 | 9.5 |
| 合計 | 555(3) | 127(4) | 4,066(84) | 364(4) | 7.5 |

昭和薬科大学紀要 vol.57 ; 23-36, 2023より

県内のHPVワクチン接種後副反応事例報告

・2023年11月23日現在：連絡2件、うち当科受診1件

① 16歳 高校1年生

症状経過) 2022年末に1回目4価ワクチン接種。
その後から関節痛と脱力感等発症。
3回目接種後まで症状持続。副反応の可能性に気づく。
接種医療機関に相談し、小児科であったため、
同医院で近医紹介など対応中と。当院受診なし。



県内のHPVワクチン接種後副反応事例報告

・2023年11月23日現在：連絡2件、うち当科受診1件

② 15歳 高校1年生

出生、成長、発達に問題なし。既往歴・家族歴・合併症なし。
症状経過) 2023年8月末 近医での1回目9価ワクチン接種。
接種後10日目に接種部の疼痛が生じ、腕が上がらない
とのことで接種医療機関を受診し、当科紹介。
受診時には可動域はほぼ正常まで改善も疼痛の訴えあり。
当院整形外科(リハビリテーション科)担当へ紹介。
2日後の受診時には疼痛も消失。
以後当科と接種医療機関で、接種終了までfollow up中。



山梨県内初！男子へのHPVワクチン接種

2023年10月 高校1年生男子に1回目の9価HPVワクチン接種施行
(自費接種、県内某クリニック)

2023年4月以降、母が県内各所へ問い合わせ
拠点病院である山梨大学医学部産婦人科へ8月に電話相談あり

接種後の副反応に対しては保障制度が適応されないが、もちろん
通常の医療(診察・治療など)を受けることはできることは事前に確認済

現在まで副反応なく、今後2回目のワクチン接種予定

HPVワクチン接種啓発に関する活動

- 3月 産婦人科医と考える女性の健康セミナー in 山梨
- 8月 高等学校教育研究会ブロック研修会で講演
- 9月 第1回山梨県HPVワクチン接種医療機関連絡会議
山梨県医師会会長訪問しワクチン接種へのご協力依頼
- 10月 近隣地区の小中学校保健研究会・学習会で講演
TGC FES 山梨2023に「山梨大学産婦人科医局」でブース出展
県立大学で「プレコンセプションケア」講演
(地元NHK、メディアで報道あり)
- 11月 県内中高生対象 オンラインセミナー



HPVワクチン接種啓発に関する活動

- 3月 産婦人科医と考える女性の健康セミナー in 山梨
- 8月 高等学校教育研究会ブロック研修会で講演
- 9月 第1回山梨県HPVワクチン接種医療機関連絡会議
山梨県医師会会長訪問しワクチン接種へのご協力依頼
- 10月 近隣地区の小中学校保健研究会・学習会で講演
TGC FES 山梨2023に「山梨大学産婦人科医局」でブース出展
県立大学で「プレコンセプションケア」講演
(地元NHK、メディアで報道あり)
- 11月 県内中高生対象 オンラインセミナー



第1回 山梨県HPVワクチン接種医療機関連絡会議

アジェンダ

- ・本会議の開催目的
- ・山梨大学産婦人科学講座 吉野教授より一言
- ・子宮頸がんとHPVワクチンについて
- ・HPVワクチン接種後に生じた症状の県内対応フローについて
- ・質疑応答

子宮頸がんは排除し得るんです!

HPVワクチン(一次予防) + 子宮頸がん検診(二次予防) = 子宮頸がん「排除」の可能性あり

WHO(世界保健機関)：子宮頸がん撲滅に向けて世界中 2030年までに「ワクチン接種率90%以上(15歳未満の女性)」【検診受診率70%以上(35~45歳の女性)】



県内ワクチン接種医療機関 230件、27市町村のうち、60件程度の施設の皆様にご参加いただいた。

接種医療機関での接種時の流れ (推奨)

すべての女性のみなさんへ～誰やかで安心な未来のために～

子宮頸がんについて

20~44歳で毎年 平均1万人が罹患し、約3千人が死亡

HPV (HPV16~18)

子宮頸がんの原因となるペーパーテスト検査の感染を予防するワクチン (2回接種)

いっしょに売上モニターへの感染の予防ができます。(4回接種) (90%)

HPVは皮膚や粘膜にまで持っている弱いウイルスですが、ハイリスク型HPVが子宮の出口に感染すると一部に高発がん性、さらにはその一部が癌の原因になります

性交渉で感染リスクが上昇...その前にワクチンを行おう

対象年齢は12~14歳 (低年齢接種として接種可能)

ただし平成29~27年度生まれの人たちにもキャッチアップ接種の機会があります。(2019年10月4~27日)

ワクチン接種の機会が限られる中、接種の機会が限られています。必ず接種した方がいいです。

山梨県小児科専門医療機関：山梨大学産婦人科医局、山梨県立中央病院、山梨県立総合医療センター

接種直後の痛み、注射後の痛み、発熱、頭痛、嘔吐、下痢、アレルギー反応(皮膚のかゆみや腫れ)など、まれに重篤な副作用が報告されています。接種後、体調不良が持続する場合は、速に医師に相談してください。

接種後、接種したワクチンが効果的に作用しているかどうかを確認することはできません。

子宮頸がんの早期発見のために、行われる検査(子宮がん検診)は100%の検出率です。

子宮頸がんの早期発見は、早期発見された場合、治療の効果が上がります。

2020年には子宮頸がんの検診率が70%以上(35~45歳の女性)になりました。

子宮頸がんは予防可能な病気です。

HPVワクチンに関する情報はQRコードでもご覧いただけます。

ご質問、ご心配なことがありましたら、お電話にてお問い合わせください。

山梨県産婦人科医会

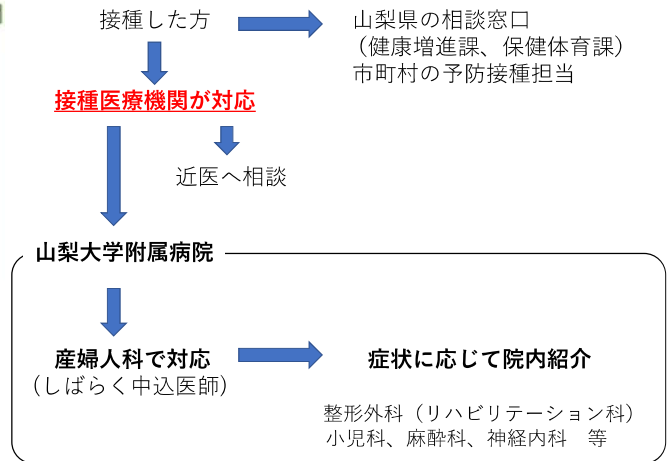
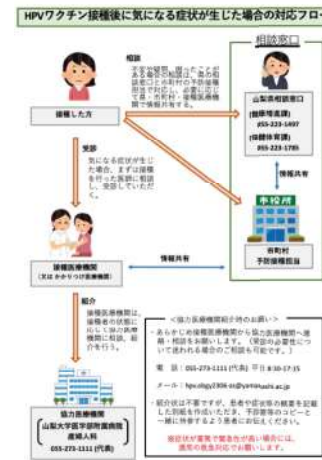
- 事前にワクチンの説明を読んできたか確認 (基本的に読んでいることが前提)
- ↓
- 左のチラシをお渡し 「こちらにも詳しく記載があるので一読を」と家で読むように説明 (可能なら内容説明)
- ↓
- ワクチン接種、次回予約
- ↓
- (15~30分ほど院内で待機)
- ↓
- (問題なければ帰宅)

HPVワクチン接種前に…

- 一. HPVワクチンはがんを予防できる数少ないワクチンの1つ。
- 一. 過去の報道の症状とワクチンに因果関係がないことは証明済み。
- 一. 過緊張下での接種はリスク。できるだけリラックス。
- 一. 筋注は痛い！座位や臥位での接種も検討を。
- 一. 「接種後ストレス症候群」が良いかもしれません。
- 一. 県内には、接種後何かあっても、対応する流れは構築済み。



接種医療機関で副反応が認められたら…



接種医療機関から大学へ紹介する際の流れ

必ず紹介前に一度
接種医療機関で診察
(基本的には傾聴と受容)

左記の
HPVワクチン紹介専用紙に記入
(可能な範囲で結構です)

大学の「HPV接種後相談枠」を予約
(火曜・木曜 15:30-16:00)

県内全ての関連機関に知って欲しい…



- ・手紙 (県内メーリス登録用QRコードつき) 1枚
 - ・ワクチン接種後の県内相談フロー 1枚
 - ・大学へ紹介する際の専用紙 1枚
 - ・子宮頸がんリーフレット 20部
- (山梨県産婦人科医会作成)

上記一式を、県内全ての接種医療機関230施設+27市町村(ワクチン接種担当部署宛)へ個別送付
(10月から開始、11月中旬に済)

県内小中高校養護教諭の先生方との勉強会



TGC FES 山梨 2023でのブース出展



女子中高生へのヘルスケアセミナー



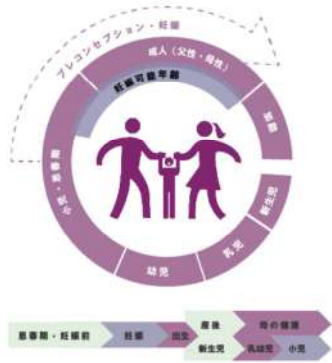
生涯を通じた妊娠・出産支援体制強化事業

県が掲げる5つの柱

- 1 プレコンセプションケアセミナー (将来の妊娠を考えながら健康づくりを学ぶ学生向けセミナー)
- 2 仕事と不妊治療の両立支援
- 3 SNSでの性の悩み相談
- 4 流産や死産を経験した女性の悩みに対する相談員の育成
- 5 不妊治療(先進医療)の助成金

※キャッチアップ接種ができるのは、2025年3月までです。

プレコンセプションケア



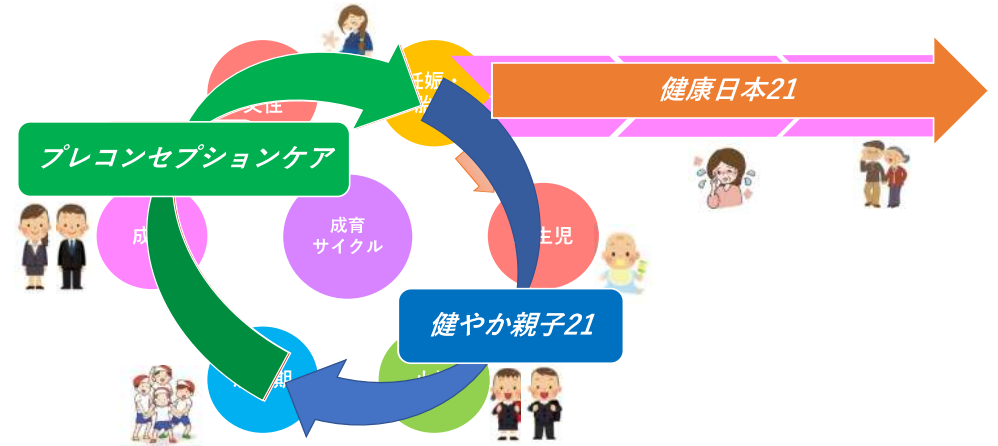
成育医療研究センタープレコンセプションケアセンターHPより引用

pre = 前 conception = 受胎
 「将来の妊娠を考えながら、
 女性やカップルが
 自分達の生活や健康に向き合うこと。」

女性にとって大切
 パートナーにも必要なケア

開始時期は？

人のライフサイクルには、 次世代に健康をつなぐ使命がある



プレコンセプションケアで扱うこと



大学生・医学部生への知識啓発



プロジェクト8000



子供を産みたくなる山梨県へ
産みたいときに、安心して産み育てられる山梨県へ



今後の展望

- ・プロジェクト8000関連活動内容の具体化と実行
- ・「プレコンセプションケア」をきっかけにワクチン接種啓発
⇒メディアとも連携した活動
- ・学校現場へのアプローチ
県内養護教諭の先生方との定期勉強会
→体系立った内容の出前授業（包括的性教育、「がん教育」）